



ももぐみだより No. 5



2月に入り寒い日が続いていますが、雪が降ったり、水が凍ったりと、冬ならではの自然現象に子ども達は「雪だ!」「なんで氷?」喜んだり不思議に思ったり、心を動かしていました。また、冬の寒さに負けず、外でおにごっこで思いきり走ったり、縄跳びや遊具で遊んだり、体を動かして遊ぶことも楽しんでます。まさに、子どもは風の子ですね!

さて、2月13日は劇遊びの参観日です。今回は劇遊びまでの、子ども達の遊びの様子をお伝えしたいと思います。10月下旬、クラスで育てているザリガニのお腹に卵がたくさんあることに子どもが「見て、ここ。なんかついてるよ」と気付きました。「これは卵や!」「どこ?見せて」と子ども達は興味津々。その日から子ども達は「赤ちゃん、まだかな?」と毎朝ザリガニの水槽をのぞいていました。そして11月になり、「あ!赤ちゃんおる!」「うまれた!」とザリガニの赤ちゃんが生まれたことに大喜び。「1.2.3.4.5.・・・」「いっぱいおる」と毎日ザリガニの赤ちゃんの数を数えては、赤ちゃんの誕生を喜んでいました。ザリガニの赤ちゃんが、後ろにピョンと跳ねたり、石の下に隠れたりする姿に、驚いたり、面白がったりする姿や、弱っている赤ちゃんザリガニを心配する姿も見られました。ザリガニを身近で見てきたことで、たくさん心を動かしてきました。そんなザリガニになってお話の中でたくさん遊び、見てきたことや感じたことなど表現する楽しさを感じてほしいと思い、ザリガニごっこが始まりました。

ほら、ここに卵!



かわいいな



本と一緒にや!

うまれた!



<劇あそびのねらい>

☆お話の登場人物になりきって遊び、自分なりに表現を楽しむ。

☆お話の中で友達と同じ気持ちになって遊んだり、みんなで一緒にしたりする楽しさを味わう。

ザリガニのおひっこし～あらすじ～



ある沼にザリガニ家族が住んでいました。ザリガニ家族は、沼の中でダンスをしたり散歩したり楽しく過ごしていました。ところが、ある日沼にコサギがザリガニを狙ってやってきます。このまま、この沼にいては危険です!そこで、ザリガニ達は新しい沼へと引っ越しをすることにしました。果たして、無事に新しい沼へと引っ越すことができるのでしょうか!?「ざりがにのあかくん」という絵本から、子ども達と一緒に遊びながら考えたオリジナルストーリーです。

ザリガニの赤ちゃん、うまれたよ♪



実際に、ザリガニの卵を見ていた子ども達は、「たまごって丸かったよね」と体を丸めて卵に変身していました。そして、「卵からどうやって出てきたんだろう」と、自分が考えた方法で遊んでいました。「バリ！」と卵を勢いよく割って出てくる子、「ピキピキ」と卵を少しずつ割って出てくる子、卵の中でずっと寝ている子など様々な表現が出てきました。「赤ちゃんだから、ハサミは小さいかな」「きっとお腹空いてるよ」と、イメージを膨らませながら遊んできました。さて、当日はどんなふうに赤ちゃんが生まれてくるか楽しみにしててくださいね。



コサギがきた！

絵本の中にも出てくるコサギ。コサギってどんな鳥なのかな？ザリガニと比べてどのくらい大きいかな？とイメージできるように、写真や動画を見てザリガニになった自分の大きさと比べてみたり、見て気付いたことを出し合ったりしました。「大きい」「くちばしがとんがってる」「爪が牙みたいで痛そう」など、コサギがどんな鳥なのかが分ると、「これはコサギに見つかったら大変だ！やばい！」と、絶対見つかって食べられないようにしなくてはという気持ちになった子ども達でした。



爪が牙みたい！

ハサミは隠そう！



ザリガニってばれる！



「もし、コサギがきたらどうする？」と皆で考えました。「隠れる」「逃げる」「石や魚のふりをする」「代わりにご飯をあげる」など、いろいろな考えが出てきました。自分が考えたことをやってみたり、友達と一緒に同じことをやってみたり、いろいろな方法で遊んできました。さて、当日はコサギに見つからないようにどうするのか楽しみですね♪

コサギを追い返そう！



コサギに比べてとても小さいザリガニ。「どうやったら小さなザリガニが大きなコサギを追い返せるかな？」と皆で遊びながら考えました。「ハサミでジョキジョキってしたら？」「わ！って脅かすのもいいね」と、ザリガニの大きな特徴であるハサミを使ってコサギを脅かして追い返すことを考えました。初めは、「チョキチョキ」「チョッキン」「わ！わ！わ！」とそれぞれがバラバラで脅かしていたのですが、コサギは「そんな小さなハサミ怖くないぞ」と驚いてくれませんでした。そこで、子ども達は「みんなで言ったら大きな声になる」「せーので1回だけ言おう」「ハサミも大きくしたほうが怖いよ」と思ったことを出し合い、みんなで一緒に脅かすことに決めました。そして、力をつけて筋肉モリモリになろうと体も鍛えることにしました。



毎日育てマッコヨ♪



チョッキーン！

ザリガニ・コサギごっこ

劇遊び当日は、全員ザリガニの家族になって遊びます。みんなの力が一つになる楽しさやお話の中で友達と同じ気持ちを感じながら一緒に遊ぶ楽しさを感じてほしいと思います。

好きな遊びの時には、ザリガニになったりコサギになったりして遊んでいます。「次は石になるってこと」「まだコサギきたらあかん」「ちょっとコサギ（ザリガニ）集まって」などと言いながら、お話の中でイメージを共有して友達と一緒に遊ぶことを楽しんでいます。また、「私はプリンセスザリガニ」「僕は優しいコサギ」と、自分はこんな〇〇だと考えながら遊んでいます。優しいコサギの時はザリガニのお家で一緒にご飯を食べたり、「僕の背中に乗って逃げていいよ」と言ったり、イメージを広げながら遊びを楽しんでいました。



ザリガニみつけた！



作戦相談中



園
児
席



園
児
席

ピ
ア
ノ

保護者席

保護者席

～劇遊び当日にあたって～

運動会や音楽会の行事を経験し、お家の人に自分の姿を見てもらう喜びを感じたり、褒めてもらったりしたことで自信となり次への活動の意欲へと繋がってきました。大勢の人たちの前では緊張したり、雰囲気圧倒されて声が小さくなってしまったりすることもあると思いますが、暖かく見守って頂き一人一人の子どもの1年の成長を感じて頂ければと思います。最後は子どもの自信となるメッセージとたくさんの拍手をお願いします。